

和暦	西暦	備考
元文 4	1789 フランス大革命(市民革命)	人権宣言
文化 1	1840~42 アヘン戦争	英国のアヘンに関して清国侵略戦争
嘉永 1	1848 フランス 2月革命	共和制復活
嘉永 6	1853 ペリー来航	黒船 4隻
安政 1	1854 日米和親条約(神奈川条約)	力の外交→開港
安政 5	1858 五カ国通商条約(安政の仮条約)	米英口蘭仏との不平等条約
安政 6	1859 安政の大獄	条約反対派 1000人以上、松陰、月照の弟
万延 1	1860 桜田門外の変	伊井直弼暗殺、水戸 17、薩摩 I
慶応 3	1867 大政奉還(王政復古の大号令)	西郷の「ドス一本あれば」
明治 1	1868 明治維新(御誓文・明治改元)	市民平等を得る。
明治 2	1869 版籍奉還	
明治 4	1871 廃藩置県・欧米派遣	派遣は「海外事情で→力(経済・軍事)を」大久保
明治 6	1873 徴兵令公布・地租改正開始	軍備
明治 10	1877 西南戦争	評価
明治 14	1881 国会開設の詔	
明治 15	1882 日本銀行創立	
明治 22	1889 大日本帝国憲法発布	欽定憲法
明治 23	1890 第一回帝国議会	
明治 27~28	1894~95 日清戦争=「清→朝鮮」に	「朝鮮の独立と東洋の平和を」と→評価と利用
明治 32	1899 条約改正(治外法権撤廃)	力の証と
明治 35	1902 日英同盟	
明治 37~38	1904~05 日露戦争→露の「満洲→朝鮮」で対立、海戦後限界→ <u>米に幹旋依頼</u>	評価=軍国・精神主義。賠償金なし。利用=犠牲者追悼の気持ちを国家に→「記念碑」
明治 38	1905 ポーツマス条約(日露講和条約)	小村寿太郎。利権=樺太南部。満洲南部の鉄道及び領地の租借権。
明治 39	1906 南満州鉄道株式会社成立	鉄道会社のふりをした植民地経営機関
明治 43	1910 幸徳秋水事件(11月死刑)・日韓合併	弾圧
明治 41	1911 関税自主権	力の証と
大正 1	1912 明治天皇死去・中華民国成立	
大正 3	1914 憲政擁護運動・WW I・ドイツに宣戦	大正デモクラシー(1910~1920)
大正 6	1917 ロシア革命	レーニン、トロツキー
大正 7	1918 シベリア出兵	内政干渉
大正 9	1920 尾港事件	シベリア出兵の余波→ロシア人は不知
大正 12	1923 関東大震災	
大正 14	1925 治安維持法・普通選挙法公布	悪法。納税条件廃止、男子 25歳以上
昭和 4~7	1929~32 世界恐慌	ブロック経済→WW IIの引き金に
昭和 6	1931 満州事変	でっち上げで侵攻
昭和 8	1933 五一五事件・国際連盟退	青年将校が官邸で犬飼毅首相を暗殺